

大黒様と米づくり

箱処理はこれで決める。



水稻育苗箱専用  
殺虫殺菌剤

# ブイゲット® アドマイヤー® 粒剤

もみ枯細菌病、白葉枯病にも有効!

いもち・細菌病に負けない稲になる、主要害虫も同時に防除



葉いもち



もみ枯細菌病



白葉枯病



イネミスゾウムシ



イネドロオウムシ



ツマグロヨコバイ



ウンカ類

# 水稻育苗箱専用 殺虫殺菌剤

Bayer CropScience

# ブイゲット® アドマイヤー® 粒剤



有効成分：チアジニル 12.0%  
イミダクロプリド 2.0%  
毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指すという通称)

## ブイゲット

- 稲をいもち病にかかりにくくする作用性(病害防御機能の増強)を有します。
- 葉いもち防除効果が高く、効果持続性にも優れます。
- 本田で発生するもみ枯細菌病や白葉枯病も同時防除できます。

### 病害防御機能増強とは？

ブイゲットの有効成分チアジニルは、いもち病菌に対して直接抗菌力はありません。本剤を吸収した稲は、抵抗力が増加し、侵入したいもち病菌を細胞内に封じ込め、菌糸の進展を阻止します。これにより、いもち病菌の病斑の形成、蔓延を防ぎます。

## 特長

## アドマイヤー

- 既存の薬剤に対して感受性が低下した害虫にも優れた効果を示し、ツマグロヨコバイ、ウンカ類に長期間有効で、省力的に防除できます。

(2012年9月現在の登録内容)

## 適用病害虫および使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	チアジニルを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	いもち病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ツマグロヨコバイ ウンカ類 イネヒメハモグリバエ イネアザミウマ 白葉枯病 もみ枯細菌病	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約50L) 1箱当り50g	移植 2日前～ 移植当日	1回	育苗箱中の 苗の上から均一に 散布する	3回以内 移植時までの 処理は1回以内、 本田での散布は 2回以内	3回以内 育苗箱散布及び 側条施用は 合計1回以内、 本田での散布は 2回以内
	内穎褐変病		移植当日				

## 試験成績(いもち病)



## 正しく安全にお使いいただくために

- ① 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機で移植してください。
- ② イネ葉が濡れている場合には、散布前に葉に付いている露を払い落としてから薬剤を散布してください。
- ③ 軟弱徒長苗、ムシ苗または苗の生育が不良な場合には、薬害を生じる恐れがあるので注意してください。
- ④ 誤って過剰に使用したり、本剤使用後3日以上移植せずに育苗箱中におくと葉枯れなどの薬害を生じることもあるので、所定の使用量、使用時期、使用方法を厳守してください。
- ⑤ 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じる恐れがあるので、代かきとは丁寧に行い、移植後に田面が露出しないように注意してください。
- ⑥ きく等の他作物に影響を及ぼす場合があるので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように散布してください。
- ⑦ 取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。
- ⑧ 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- ⑨ 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また粉末を吸い込んだりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- ⑩ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。 ●使用後の空袋等は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

取扱



販売



本社：東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL03-3822-5036  
ホームページ <http://www.kumiai-chem.co.jp>